

全国



第 2152 号

ぜんこくしぎかいじゅんぽう

市議会旬報

令和3年
(2021年) 4月5日毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-4-2

代表 TEL 03 (3262) 5234

旬報 TEL 03 (3262) 2309

発行人 滝本 純生

https://www.si-gichokai.jp



議長会HP

2 年度
要望結果

新たな過疎法 成立

会長提出決議(上) ①

本会は、令和2年度の定期総会、評議員会で会長提出決議および部会提出決議を採択、各委員会でも3年度政府予算編成に向けた要望を決定。政府・与党要職や国会議員に要望活動を行った。今号は5項目の会長提出決議(左表)のうち、「1」「2」について掲載する。

近年、地方分権の進展に伴い市議会の役割と責任が増し、多様な民意の反映が期待される一方、年齢・性別構成、職業分布の偏りや議員の成り手不足など問題も多い。

多様な人材
議会参画促進

このような中で本会は、多様な人材の市議会への参画促進について▽地方議会議員の位置付け明確化▽サラリーマンが立候補しやすい労働法制の見

第32次地方制度調査会の答申では、地方側からの要望項目のうち、議員の請負禁止の緩和と立候

会長提出決議

- 1 多様な人材の市議会への参画促進に関する決議
- 2 地方創生・地方分権改革の推進及び地方税財源の充実確保に関する決議
- 3 新型コロナウイルス対策に関する決議
- 4 頻発・激甚化する大規模災害等からの復旧・復興対策及び防災・減災対策等に関する決議
- 5 東日本大震災からの復旧・復興に関する決議

多様な人材が立候補しやすい環境整備、議会権能の強化、厚生年金への地方議員の加入実現について意見を述べた。PTではその後も審議・検討が進められている。

厚生年金への
地方議員加入

本会をはじめとする議事三団体は、昨年11月に「活気ある地方議会を目指す全国大会」を開催し、厚生年金への地方議会議員の加入をはじめとした7項目からなる要望決議

「新過疎法」成立
基準年など変更

活力ある地域社会の維持や、新型コロナウイルス感染症の影響で地方税収が大幅な減収が見込まれる中で、地方自治体の行政サービス安定提供などのため、「地方創生・

新過疎法成立
基準年など変更へ

地方分権改革の推進及び地方税財源の充実確保」において、令和3年3月に期限を迎える現行過疎法に代わる新たな過疎法

【2面へ続く】

【1面から続く】

には現行基準年を併用する例外規定を新設した。

市町村合併前の旧市町村区域に限り過疎地域と見なす「一部過疎」は、旧市町村単位で人口要件を満たすことだけでなく合併後の財政力が全市平均以下であることが必要となった。合併後の全地域を過疎地域とみなす「みなし過疎」は現在の指定団体に限り支援を継続、新規指定はしないとされた。指定を外れた「卒業団体」への支援は現行よ

まち・ひと・しごと
総合戦略改訂

本会は、▽第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の必要に応じた見直し▽地方への移住・定着の推進、関係人口の創出・拡大▽Society 5.0の実現に向けたまち・ひと・しごとのあらゆる分野における最先端技術活用、安全保障

り長い6年間、財政力が全町村平均以下の団体は7年間支援とされた。

地方税財源
充実確保

地方税・地方交付税等の一般財源総額の充実確保を要望した。

まち・ひと・しごと創生事業費は3年度地方財政計画において前年度同額の1兆円が確保された。

地方創生推進交付金についても、引き続き1000億円等が確保された。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交

付金は2年度第1次・2次補正予算合わせて3兆円が確保され、第3次補

正では1・5兆円増額された。併せて、地方における感染拡大に臨機応変に対応可能な即時対応分が新設された。3年度政府予算ではコロナ対策予

備費5兆円が確保された。地方創生拠点整備交付金は、2年度交付金の運用改善により拠点整備交付金の一部当初予算化

（30億円）が図られた。また、3年度当初予算では、一部当初予算化分が50億

円へ増額されている。

地方税拡充強化
固定資産税確保

新型コロナウイルス感染症の影響で地方財源不足が大幅

拡大していることから、▽地方税制の拡充強化、税源偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の

構築▽固定資産税の安定確保等―を要望。特に固定資産税については、新型コロナウイルス緊急経済対策特例措置の期限到来までの終了を求めた。

3年度地方財政計画額における地方税（東日本

方移住の推進や地方とのつながりの構築など今後5年間の施策がさらに前進する。

また、「地域におけるSociety 5.0の推進」が横断的目標の中に盛り込まれ、地域のDX

進展・定着や情報通信基盤の整備促進が推進される。情報保護については、今後とも要望していく。

大震災分を含む）は猶予特例分を除いて38兆15

46億円となった。3年度の固定資産税は9兆628億円。

生産性革命の実現に向けた償却資産に係る固定資産税の特例措置は、政府および与党税制改正大綱に延長後の適用期限到来での廃止が明記された。

自動車関係税
軽減措置延長へ

自動車関係税の見直しの際に地方財政に影響を及ぼさないこと、環境性能割の適用区分見直し等

の基準の切替えと重点化を要望。

特に環境性能割の臨時的軽減の更なる延長を行わないこと、万が一延長

する場合は地方税の減収分に対し国費による補填措置を講じるよう求めた。環境性能割の臨時的軽減措置は3年末まで9か月延長された。減収分は全額国費で補填される。

同時に本会が求めてきた電気供給業、ガス供給業などに対する収入金額課税とゴルフ場利用税は現行制度が維持された。

地方財政対策

新型コロナウイルス感染症の影響で地方税収の大幅な減収が危惧される中で、▽

地方税・地方交付税等の一般財源総額の充実確保、臨時財政対策債の発行縮小▽地方交付税の総額確保、地方の財源不足補填

の見直し―を要望した。地方交付税等の一般財

源総額は水準超経費を除く交付団体ベースで61兆9932億円を確保。臨時財政対策債は可能な限り抑制されたものの、前年度から大幅増の5兆4796億円となった。

地方交付税総額は17兆4385億円。法定率は引き上げられなかった。

議会人事

【令和2年中の就任者】

▼議長

▽半田 沢田 清(5・14)

▽尼崎 開 康生(7・7)

▽常陸太田 川又昭雄

▽豊岡 嶋崎宏之(11・12)

▽笛吹 保坂利定(11・16)

▽東温 渡部繁夫(11・17)

▽見附 重信元子(11・18)

▽南あわじ 長船吉博

▽須崎 高橋立一(11・19)

▽葛城 西川弥三郎(11・20)

▽光 中本和行(11・20)

▽射水 石黒善隆(11・26)

▽東御 長越修一(11・26)

▽舞鶴 山本治兵衛(11・26)

▽大月 相馬保政(11・27)

▽二戸 米田 誠(11・30)

▽南相馬 中川庄一(11・30)

▽南砺 榊 祐人(11・30)

▽南アルプス 飯野 久

▽所沢 末吉美帆子(11・30)

▽防府 上田和夫(11・30)

▽玉名 内田靖信(11・30)

▽高岡 福井直樹(12・1)

▽北杜 加藤紀雄(12・1)

▽さくら 渋井康男(12・1)

▽いすみ 横山正樹(12・1)

▽四国中央 吉田善二郎

▽安芸高田 穴戸邦夫

▽つくば 小久保貴史

▽黒部 木島信秋(12・4)

▽滑川 岩城晶巳(12・7)

▽恵那 鵜飼伸幸(12・7)

▽丹波 藤原 悟(12・7)

▽伊佐 森山良和(12・7)

▽伊勢 浜口和久(12・8)

▽桑名 南澤幸美(12・9)

▽阿南 奥田 勇(12・9)

▽稲敷 篠田純一(12・11)

▽旭 木内欽市(12・14)

▽笠間 石松俊雄(12・16)

▽五條 山口耕司(12・17)

▽相模原 中村昌治(12・18)

▽鳴門 林 勝義(12・18)

▽松戸 木村みね子(12・21)

▽鳥取 寺坂寛夫(12・22)

▽宇都宮 熊本和夫(12・23)

▽大網白里 北田宏彦

▽副議長

▽半田 澤田 勝(5・14)

▽宇佐 大隈尚人(9・1)

▽金沢 源野和清(9・15)

▽常陸太田 藤田謙一

▽安芸高田 石飛慶久

▽豊岡 青山憲司(11・12)

▽豊後大野 沓掛義範

▽笛吹 神澤敏美(11・16)

▽東温 丸山 稔(11・17)

▽南あわじ 吉田良子

▽須崎 松田 健(11・19)

▽葛城 奥本佳史(11・20)

▽光 林 節子(11・20)

▽山梨 根津和博(11・25)

▽東御 佐藤千枝(11・26)

▽舞鶴 今西克己(11・26)

▽寒河江 木村寿太郎

▽南相馬 田中一正(11・30)

▽南砺 蓮沼晃一(11・30)

▽飯山 西澤一彦(11・30)

▽南アルプス 野中国幹

▽所沢 入沢 豊(11・30)

▽防府 橋本龍太郎(11・30)

▽高岡 藪中一夫(12・1)

▽北杜 井出一司(12・1)

▽さくら 大河原千晶

▽いすみ 久我 司(12・1)

▽伊賀 市川岳人(12・1)

▽四国中央 眞鍋幹雄

▽安芸高田 石飛慶久

▽紀の川 石脇順治(12・2)

▽つくば 皆川幸枝(12・3)

▽観音寺 豊浦孝幸(12・3)

▽黒部 中村裕一(12・4)

▽匠瑳 平山政利(12・4)

▽南国 浜田和子(12・4)

▽我孫子 海津いいな

▽丹波 小橋昭彦(12・7)

▽伊佐 森田幸一(12・7)

▽伊勢 吉岡勝裕(12・8)

▽桑名 愛敬重之(12・9)

▽阿南 藤本 圭(12・9)

▽江津 藤間義明(12・10)

▽稲敷 若松宏幸(12・11)

▽旭 宮内 保(12・14)

▽笠間 畑岡洋二(12・16)

▽五條 藤富美恵子(12・17)

▽鳴門 浜 盛幸(12・18)

▽松戸 岩堀研嗣(12・21)

▽鳥取 石田憲太郎

▽大網白里 小倉利昭

▽山形 平 晃一(4・1)

▽千代田 吉村以津己

▽和泉 北野泰史(4・1)

▽津山 尾高弘毅(4・1)

▽福津 重富 隆(4・1)

【令和3年中の就任者】

▼議長

▽八千代 大塚裕介(1・19)

▽小諸 清水喜久男(2・2)

▽倉敷 中西公仁(2・3)

▽かすみがうら 岡崎 勉

▽田原 森下田嘉治(2・4)

▽七尾 久保吉彦(2・8)

▽戸田 細田昌孝(2・8)

▽亀岡 福井英昭(2・8)

▽茨木 河本光宏(2・10)

▽唐津 笹山茂成(2・15)

▽焼津 池谷和正(2・16)

▽岩出 福山晴美(2・16)

▽大船渡 三浦 隆(2・17)

▽姫路 木村達夫(2・22)

▽北九州 鷹木研一郎

▽八千代 河野慎一(1・19)

▽高石 森 博英(1・22)

▽小諸 丸山正昭(2・2)

▽倉敷 塩津孝明(2・3)

▽かすみがうら 田谷文子

▽田原 仲谷政弘(2・4)

▽七尾 山崎智之(2・8)

▽戸田 竹内正明(2・8)

▽亀岡 小川克己(2・8)

▽茨木 福丸孝之(2・10)

▽唐津 青木 茂(2・15)

▽焼津 村松幸昌(2・16)

▽岩出 田中宏幸(2・16)

▽大船渡 船野 章(2・17)

▽北九州 成重正丈(2・24)

▽銚子 宮内伸光(1・1)

緊急事態宣言
全面解除

政府は、新型コロナウイルス対策として東京、埼玉、千葉、神奈川の1都3県を対象に発令していた特別措置法に基づいた緊急事態宣言について、期限日の3月21日に解除した。緊急事態は1月8日に始まり、以来、2度の延長を経て続いていた。今年に入り、感染拡大が顕著だった関西圏をはじめ、ほかの都市部でも宣言が一時発令されていた。今回の首都圏を最後に、緊急事態は約2か月半ぶりに全国的に全面解除となった。

全国市議会議長会ウェブサイト

議員専用ページのご案内

<https://www.si-gichokai.jp/>

PC、タブレット、スマートフォンに対応

全国市議会議長会では一般向けウェブサイトのほか、市議会議員の皆様向けに「議員専用ページ」を開設しています。

議員専用ページでは次のコンテンツを掲載していますので、是非ご活用ください。

1 全国市議会議長会からは

- ・全国市議会議長会主催会議（各委員会）の資料、講演資料等（平成30年度～）
- ・「厚生年金への地方議会議員の加入について」のパンフレット（令和元年度）
- ・「政務活動費に関するQ&A（参考指針）」（平成30年度）

2 全国市議会議員互助会からは

- ・全国市議会議員互助会の保険
- ・健康・防災に関する映像セミナー
- ・車購入サポート

※全国市議会議員互助会は、全国の市・区議会議員を会員とし、保険事業等を行っています。

令和3年度映像セミナー

配信中



多数のメディアに出演され、「声」に関する多くの著書がある山王病院東京ボイスセンター長の渡邊雄介先生が、「のど（声筋）と健康」についてお話をします。

声筋は、声帯についている筋肉で、声を出したり、食べ物を飲みこんだりするときに使う大切な筋肉で、声筋が衰えると心身の衰えにもつながります。

声筋のしくみ、誰にでも簡単にできる声筋の鍛え方について分かりやすくご紹介します。

【講師】渡邊雄介（わたなべ・ゆうすけ）氏
山王病院東京ボイスセンター長。1990年神戸大学医学部卒業。専門は音声言語医学、音声外科、音声治療、GERD（胃食道逆流症）、歌手の音声障害。耳鼻咽喉科の中でも特に音声言語医学。国際医療福祉大学医学部教授、山形大学医学部臨床教授も務める。主な著書に『声筋のすごい力』『フケ声がいやなら声筋を鍛えなさい』『専門医が教える声が出にくくなったなら読む本』等がある。

声筋（こえきん）と健康

～声筋を鍛えて健康寿命をのばしましょう～

3つの声帯ストレッチで声筋をしっかりほぐす



① 猫のあくび「ニャーオ」法

猫のあくびをイメージして、指が二本くらい入る程度口を開けてあくびをしてみましょう。



② お風呂場で「ハミング」

ハミングにはのどのストレッチ作用があります。ぜひお風呂の中でやってみましょう。



③ ガム噛み噛みチューイング法

ガム（シュガーレスがおすすめ）を噛むことで唾液が出ます。のどを潤す効果があります。

※ 昨年の「映像セミナー」も配信中
「病気になるらない食べ方のヒント」
工藤 孝文氏（内科医・糖尿病内科医・漢方医）



PCからのアクセス



タブレット・スマホからのアクセス

※議員専用ページの閲覧には、ログインID及びパスワードが必要です。
※詳しくは、3月31日付にて各市議会事務局へ送付した「議員専用ページのご案内」のリーフレットをご覧ください。

全国市議会議長会

検索サイトで検索



QRコードを読み取ることで
よりアクセスできます。

全国市議会議長会

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-4-2 全国都市会館6階

❖ 全国市議会議長会情報に関すること

企画議事部 ☎ 03-3262-5237

❖ 全国市議会議員互助会に関すること

総務部 ☎ 03-3262-5233